

令和6年度 江丹別公民館地域フォーラム開催報告



公民館地域フォーラムとは

公民館地域フォーラムは、地域の皆様が自由に地域の課題等を話し合い、それを公民館での「学びや活動」を通して、解決や実現に向けて何ができるかを考える集まりです。

フォーラムの概要

日 時	令和6年11月22日(金曜日) 13:50～15:30
場 所	江丹別公民館 講座室
人 数	5名(生涯学習活動団体・地域団体・学校関係者・民間企業の皆さん)
司会進行	江丹別公民館長
内 容	江丹別公民館の事業及び意見交換

【第1部】 公民館事業について…

- ① 資料を見ながら公民館の運営方針及び目標や具体的展開、江丹別公民館及び嵐山分館の概要、令和6年度の事業実施・活動状況、施設利用状況、生涯学習活動団体、更には作品展覧会やフェスティバル、利用者アンケート結果等についての説明を行いました。
- ② 公民館が行っている自主事業講座や百寿大学についてプロジェクターを使って、公民館長が説明しました。

【第2部】 公民館事業及び地域の課題等について・・・

参加者からの感想・意見等は次のとおりです。

○百寿大学には17名の在籍者がいますが、実際に学習会・勉強会のようなものがあっても（出席は）少なくても2名、多くても5名くらいです。ですからこういう風な会では、少なくとも5名、できれば10名くらい（の出席が）ほしい。それを考えると、60歳以上が百寿のメンバーですが、準メンバーみたいな感じでもっと若くても入れるようにしたいです。そして、声を掛けることが大事なと前から思っています。

○リボン会は長い間やっています。今年、7月8月9月は休ませてもらいました。今までリボン会は休んだことはなかったけど、年も年だし、家の仕事もして、土曜日の午後から出て来るのはすごくきついです。休ませてもらって参加していませんでした。

○リボン会も次の人がなかなかいません。リボン会もしたいけど、忙しくて来られない。あそこが痛い、ここが痛いで来られない。みんな忙しい。募集をかけたと言われるけど、かけていません。土曜日の午後からは難しいこともあるのかもしれないです。街に出て行った人もいます。なかなか思うようにはいかないです。それでもみんな頑張っている。話をしに来る場所みたいになっています。息抜きの部分にはいいのかな。

○この辺りの人に集まれと言ってもなかなか出て来られないと思います。人がいない。来てくださいと言っても、うーんと言う人がいます。

○公民館で何か事業をすると大変だと思います。今年のフェスティバルは食べるものがなかったのに、歌の力ですね。ゴスペルの人達が来てくれたからその家族の人達もいるから、関係者を除いても結構な人数でした。江丹別麺食クラブが来て、ここでおそばを食べているときは、地方から来ている人が多かったです。永山とか当麻とか、東神楽とか東川とかから来る人が結構いました。江丹別でフェスティバルをしたら、イコールおそばみたいで、受付で「おそばはないんですか」と聞かれました。それでも今回のように140人は来なかったです。

○今年度の事業実施状況をみると結構多いです。次年度も施設利用の要望があれば対応していきますので、どんどん使っていただければ。

○施設としては利用者が減っています。パークゴルフ以外にもスケボーの設備を導入し若年層にも来てもらうなど、家族連れの利用者を増やす取り組みをしています。燻製作りのように一部有料のものもありますが、百寿大学のような公民館の事業なら減免になります。

○我々の施設も江丹別地域の魅力発信を担っており、江丹別地域の景色の写真を大きくして展示することもできるので、ご相談ください。

○嵐山分館ということで年に3回実施しています。毎年、同じ講師の方に来ていただいて、子ども達の成長する様子を見ていただいています。子どもとの関係もつくっていただき、

ありがたいと思っています。

○活動の内容も地域の素材を使っているのと、学校として「ウチダザリガニの外来生物」ということで毎年させていただいています。地域の素材に恵まれている場所であると感じています。施設もすごく整っていて学校でやることプラス、そば打ちは嵐山中央会館で。そこは学校の向かいなので、すぐ行けますし、パークランドさんには毎年、小学生の子がチューブ滑りをさせていただいています。すごくありがたいと思っています。

○公民館事業については、バラエティーに富んだ活動をされていて、施設にも恵まれていてすごくいいなと思っていました。食べ物関係は強いんだなと思っています。できそうだけど自分ではできない豆腐作り、ジュースにして瓶に詰めるというのも施設の設備がないとできないという部分があり、皆さんすごく興味をひかれるのではないかなと思っています。

○以前、旭川大学の学生さんと学校の方で協力いただき、冬に集まってイベントをやる時に、参加していただいた学生さんといういろいろ考えて、是非やりたいと合同でやっていたことがありました。大学の方も学生さんも地域活性化というところでやっている方もいるので、そういうところの方とコラボしていくとか、フェスティバルでそばを提供するのであれば、その方たちと一緒にそばを打ちながら活動すると、なにか企画ができるのかな。旭川大学と共にとりか、近くだったらどうなのかなと思いました。いろいろ学生さんの方が地域の方に入って自分達で企画するというような学習とか自分達の授業の項目としてやっていることが強いように、思いました。

○先日の閉校式には、来ていただきまして大変ありがたかったです。閉校式の話し合いの中で江丹別地区ということで、嵐山だけれども江丹別地区だよという意識を皆さん持っているようですので、江丹別公民館の事業もたくさんご利用させていただければと思います。

○公民館事業等に本校の子ども達もいっぱい参加してお世話になっているところです。地域の人達と触れ合ったりして、子ども達にとっては有意義な活動だと思います。

○百寿大学に関しては、平日の午前中ということで本校の児童が参加するということはないのですが、それ以外の取組等で、フェスティバル等、天体観測だったり地域の一員として子ども達も地域のことを知ったり交流したり大切な機会だなと思って見ていました。

○子ども達は義務教育なので黙っていても来るけど、百寿大学は大変。昔は60歳で退職したら割と暇でしたが、時代が変わってきて、70とか75、80とかまで働いている方もいたりします。百寿大学に、身体が空いた時に行けるような仕組みがあればいいなと思います。もし、可能ならば百寿大学でスマホを持ってらっしゃる方がいれば、LINE登録してもらって、発信して広く周知する方法があるのかな、ただ誰の携帯からするのかという問題もあるのですが……。

○私達は保護者との通信手段はマチコミメールというもので、保護者に登録してもらって連絡をしています。スマホのアプリをうまく使って広く周知するってということが考えられます。

○学校は敷居が高く学校に入りづらいという雰囲気があります。それが何に原因しているのかわからないですが、もし、百寿大学もあまり難しいことなく気軽に皆さんが登録さ

え最初にしてもらい、来られる時にいいから、という感じでやってみるのがいいのかなと思うのですが。地域には恵まれているので、地域の資源、地域に住んでいる方の人材を活用しながらこれからも続けていけばいいなと思います。

○旭川の市立大学の学生たちは、春光台に入って地域活性化のこともやっています。熱心にやっている先生がいて、学生たちも一生懸命にやってくれています。地域に入って連携していくにはいい機会だなと思いました。



おわりに

この度は、貴重な御意見・御提言をいただき、大変ありがとうございました。皆様の御意見等につきましては、今年度もできるところから改善と工夫を行い、江丹別公民館の今後の企画・運営や事業活動に反映させるよう努めてまいります。

今後とも、江丹別公民館の運営に御理解と御協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

旭川市江丹別公民館

住所 旭川市江丹別町中央 104 番地の 280

電話 0166-73-2230

Email etanbetu_ph@city.asahikawa.hokkaido.jp